

B	24	15	62.5	男	7	2	1	Bやや成績おちる 第2 その他の希望校へ
			①29.1	女	0	3	2	
C	61	43	70.4	男	4	13	11	C第2, 第3の希望への 進路指導要注意
			①16.4	女	6	7	2	
D	72	45	62.5	男	7	4	9	D希望校十分に指導の要
			①15.3	女	4	11	10	
E	16	8	50.0	男	2	1	0	E合格すくない
			①12.5	女	0	3	3	
就職	15		①の数字は第一希望校への進学率を示す					

5. あとがき

調査についての反省

実態調査は進路指導の基礎資料を得るための試案であり、この調査に基づき計画がたてられ指導が行われ再調査によりその方法を繰返し検討されるべきと思う。今以上の調査の結果、考察されたとを列記すると

- ①校務分掌の中で進路指導部は設けるべきで、係として企画情報はよくやるが、各教科の連絡調整は不十分、資料保管・相談室の設置にも考慮されるべきがあった。成績等の諸調査はよく行なわれているが、進性に関する諸調査は不十分である。
- ②本校選抜の方法にもよるが上下位の能力差が確然

と表われているので画一的な指導については検討の余地がある。

- ③授業は一般にその内容が難しくその進度も速く、特に数学・英語を予想通り困難教科としているが英語をよくするもの多いのも注目することができる。
- ④第一に挙げられる「悩み」は対人関係で、友達、社交性、家族と話し合えず自我にこもりがちであり特に話し合える教官のいないことは反省させられる。次に意志の弱く軽率さを挙げ、科目についても勉強集中性ないこと不得意科目などである。
- ⑤⑥表中、備考・判定の欄で説明した。

(鈴木洋一郎)

Ⅱ 特活と進路指導

1. はじめに

生徒の学校生活の中における特活、特にクラブ活動の占める時間的・内容的役割は非常に大きい。それにもかかわらず現状ではそれらの活動が十分に行われているとは決していい難い。特に大学進学をみざす普通課程の大部分の生徒にとってはこれは深刻な問題となっている。そこでクラブ活動が学習との関連において、どのようなつながりを持ち、どのように影響しているか、学習とクラブ活動はよくいわれるように果して両立し得ないものなのであるか、またそれについて生徒は勿論のこと保護者はどのように考えているのであろうかなどについて考えてみようとした。

2. 研究の経過

上に述べたような関点から過去2年間にわたっていろいろな調査を実施して検討を重ねてきたが、それについてはこれまでの紀要に発表してあるので、詳しい

資料はそれにゆずり、ここではその項目だけを取りあげてみたい。

- ① 本校クラブ活動の実態
クラブ数、クラブ員数、クラブ成立の条件、クラブ活動規準など
- ② 41年度第1学期における各クラブ活動参加率
- ③ クラブの継続と変更
・41年4月におけるクラブ登録時のクラブ継続と移動の状況
・41年10月 前後期切換え時におけるクラブの移動の状況
- ④ クラブ選択の条件
- ⑤ クラブ活動と勉強との関係をどう感じているか
- ⑥ 勉強とクラブを両立させるためにクラブ活動をどのようにしたらよいか
- ⑦ クラブ活動が自由参加だったら、クラブにはいるか、はいらぬか

D. 継続的・計画的な指導についての研究

- ⑧ クラブはマイナスになるばかりか
- ⑨ クラブ活動と学習成績との関係

以上をごく大ざっぱにまとめれば、クラブへは好きだから、あるいは心身をきたえるためにはいいが、勉強との両立で苦しむ者が多く、その打開策としては活動時間を減らすことをあげているものが多い。しかしクラブ活動の意義を考える時、精神的にも、実生活の上にもプラスになる面が少なく感じて、自由参加にした場合でもやめるというものは比較的少く、クラブ活動をやめたために成績が悪くなったとはっきり言い切っているものは僅かに過ぎない。

3. 本年度の研究

以上のようにクラブ活動に対する生徒全般の考え方はわかったが、それでは進学を目前にひかえた高3の生徒はこれらの点についてどう考えているのであろうか。もう少し問題を掘り下げて考えてみることにした。

① 高3になってからの活動状況（7月現在）

	運動クラブ			文化クラブ			総計
	男	女	計	男	女	計	
今までどおり全部でている	5	0	5	2	0	2	7
大体でている(50%以上)	11	7	18	0	2	2	20
適当にでている	12	9	21	4	3	7	28
ほとんどでていない(20%以下)	20	7	27	18	12	30	57
1日もでたことがない	4	2	6	8	10	18	24
計	52	25	77	32	27	59	136

この数字に関する限り高3としてはよく出席しているが、これは本校の特殊事情（金大付高との定期戦）のためと思われる。2学期からは実質0に近い。

② 高3になってからクラブ活動を続けているものの理由

勉強と両立させていけそうだから	4
レクリエーション、勉強の息抜きとして	3
早く帰っても明るいうちは遊んでしまうから	4
どうしてもやめられないほどクラブが好きだから	8
金大戦に出たいから	0
進学のために役立つから	2
進学しないので時間的余裕があるから	0
その他	6
計	27

③ 高3になってからクラブをやめたものの理由

勉強のため	20
余分な疲労をさけるため	14
受験の重圧に対する精神的な安定を求めため	21
自分だけがやるのは気がひけ、恥かしいから	7
自分だけがやるのは勉強の面でおくれるから	4
親が心配するから	0
他人に忠告されて	5
後輩にまかせて引退したので	8
なんとなく気が進まぬので	9
時間のむだだから	4
その他	10
無記入	7
計	109

④ 活動を少くしたり、全然出なくなったことが勉強にどう影響しているか

I 勉強時間

II 勉強の能率

勉強時間		勉強の能率	
非常にふえた	14	非常にあがっている	11
少しふえた	46	少しあがっている	44
以前とあまり変わらない	46	以前とあまり変わらない	50
減った	3	おちた	4
計	109	計	109

III 気分的な変化

クラブの楽しみがなくなって勉強だけにしぼられ生活が灰色になった	10
クラブは苦痛だったが勉強一本にしぼってみると勉強もまた苦痛だ	11
クラブから解放されたが勉強する気になれず何となく一日が過ぎていく	34
クラブは楽しかったが勉強一本にしぼってみると勉強もまた楽しい	22
クラブは苦痛だったが勉強だけにしぼられると毎日が楽しい	5
クラブからも勉強からも解放され毎日が楽しい	2
時間に余裕がもてるのでじっくり勉強できる	8
別に感じない(変化なし)	14
その他	3
計	109

⑤ 高2までのクラブ活動が与えた影響

	運動クラブ			文化クラブ			総計
	男	女	計	男	女	計	
勉強とクラブを両立させるために毎日の生活にはりがあった	5	4	9	3	1	4	13
クラブは適当にやっていたので大した影響はなかった	4	1	5	9	12	21	26
クラブをやっているときは夢中で勉強から解放され楽しかった	19	6	25	9	6	15	40
クラブのために勉強できなかったので高3になってから苦労している	2	1	3	0	0	0	3
クラブを口実になまけていたので高3になってから勉強で苦労している	4	2	6	4	0	4	10
クラブ活動でなければ得られない貴重なものを得た	18	11	29	7	8	15	44
計	52	25	77	32	27	59	136

〔得たもの〕

人間関係、友人	9
共同生活の重要性、団体精神	9
忍耐力、根性	13
統卒力、リーダーシップ	2
自信	2
研究の楽しさ	2
性格が明朗になった	2
能率よく時間が使える	2
その他	3

	3学期から受験勉強	14
	3学期は対外試合、行事が少ない	3
5. 高2の3学期まで（現行）		48
	クラブは有意義でプラスの面が多い	20
	高2までは勉強に大した支障はない	14
	早くやめるとクラブの質的低下をきたす	5
	早くやめると勉強の緊張が長続きしない	3
6. 高3の1学期まで		17
	勉強には支障なし、最後までやるべき	4
	金大戦があるから	3
	両方やる方が生活にはりがある	2
	新入生の指導、2年生は主戦力	2
	体力を養うため	2

⑥ 現在の高1、高2の全員クラブ制はいつまでが適当か

この調査については本紀要29頁の表5を参照すれば大体の傾向はわかるが、ここでは特に高3の生徒の考え方の中で主なものをとり上げてみたい。

1. 最初から自由参加	30	
	クラブは自由意志でやるべき	15
	不まじめなものやうれしい部員が出て、クラブの発展をさまたげる	9
	現在のクラブ数では気に入ったものがない	4
2. 高1の3学期まで	10	
	高1だけやってみて継続かどうか決める	2
	何かをやってみるのも必要だから	2
3. 高2の1学期まで	11	
	金大戦が区切り	5
	勉強が大切	2
4. 高2の2学期まで	25	

4. まとめ

以上各項について調査の結果を考察してきたが、生徒は参加、不参加を問わずクラブの必要性和その意義を認めているのになぜ思い切って参加することができないのか。受験を前にしたこの高3においてはクラブ活動は本当に勉強とは両立し得ないのだろうか。また両立し得ないものとするならば、どこに問題があるのか。これら特活の指導の達成はどの程度まで望むべきであろうか。今回の調査研究をもとにして、残された大きな問題に何らかのメスを加えていければと思う。